

ダイワ成長国
セレクト債券ファンド
(年1回決算型)
(愛称：セレクト9^{ナイン}－年1回－)

運用報告書(全体版)
第13期

(決算日 2026年7月15日)
(作成対象期間 2025年7月16日～2026年7月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	2013年10月24日～2028年 7月14日		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

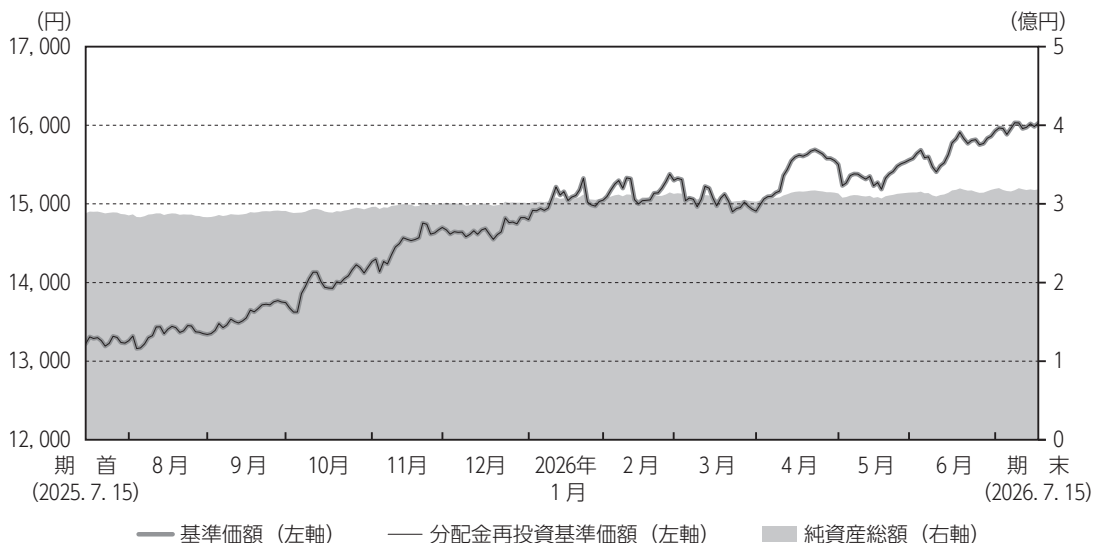
決 算 期	基 準 価 額			J P モルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
9 期末 (2022年 7 月15日)	9,585	0	△ 0.8	11,184	△ 1.2	93.0	309
10期末 (2023年 7 月18日)	11,373	0	18.7	13,281	18.7	94.9	308
11期末 (2024年 7 月16日)	13,215	0	16.2	15,286	15.1	95.4	315
12期末 (2025年 7 月15日)	13,222	0	0.1	15,793	3.3	96.1	288
13期末 (2026年 7 月15日)	16,026	0	21.2	18,734	18.6	95.8	318

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) J P モルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：13,222円

期 末：16,026円（分配金 0 円）

騰落率：21.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、主に債券からの利息収入と投資対象通貨の対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭグローバル ダイバーシファイド（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
	円	%		%	%
（期首）2025年 7 月15日	13, 222	—	15, 793	—	96. 1
7 月末	13, 260	0. 3	15, 893	0. 6	96. 6
8 月末	13, 340	0. 9	15, 958	1. 0	96. 8
9 月末	13, 744	3. 9	16, 365	3. 6	96. 6
10月末	14, 268	7. 9	17, 023	7. 8	96. 6
11月末	14, 701	11. 2	17, 526	11. 0	96. 5
12月末	14, 799	11. 9	17, 725	12. 2	95. 7
2026年 1 月末	15, 049	13. 8	17, 889	13. 3	96. 3
2 月末	15, 299	15. 7	18, 327	16. 0	97. 0
3 月末	14, 908	12. 8	17, 701	12. 1	96. 3
4 月末	15, 502	17. 2	18, 307	15. 9	96. 3
5 月末	15, 555	17. 6	18, 303	15. 9	96. 3
6 月末	15, 927	20. 5	18, 731	18. 6	96. 5
（期末）2026年 7 月15日	16, 026	21. 2	18, 734	18. 6	95. 8

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 7. 16 ～ 2026. 7. 15）

■新興国債券市況

新興国債券市場では、多くの国で利下げが実施されましたが、中東情勢の緊迫化による原油高でインフレ懸念が強まったこともあり、金利は国によってまちまちな動きとなりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランドでは、インフレ鈍化を背景に複数回の利下げが実施され、金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ハンガリーでは、2026年4月の総選挙で親EU（欧州連合）派への政権交代が実現したことなどが好感され、金利は低下しました。

南アフリカでは、インフレ率が低位で推移する中で複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

・アジア地域

インドネシアでは、中東情勢の緊迫化による原油高や通貨防衛のための利上げが重しとなり、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

インドでは、中東情勢の緊迫化による原油高を受けてインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。

マレーシアでは、中東情勢の緊迫化による原油高を受けてインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、中東情勢の緊迫化による原油高で利下げペース鈍化の思惑が強まったほか、政権交代への期待が低下して財政悪化懸念が意識されたことなどから、金利は上昇しました。

コロンビアでは、インフレ懸念の強まりから複数回の利上げが実施されて短中期年限の金利は上昇しましたが、政権交代を好感した海外からの資金流入などに支えられ、長期年限の金利は低下しました。

メキシコでは、景気が低迷する中で複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

■為替相場

為替相場では、高市政権による拡張的な財政政策やリスク選好姿勢の強まり、中東情勢の緊迫化による原油高などを背景に、多くの新興国通貨が対円で上昇（円安）しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチは、原油高が重しとなりましたが、上記の円安要因が強く作用し、対円で

上昇しました。

ハンガリー・フォリントは、親EU（欧州連合）派への政権交代などが好感されたこともあり、対円で上昇しました。

南アフリカ・ランドは、貴金属価格の上昇やインフレ目標の引き下げが好感されたこともあり、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピアは、代表的な新興国株価指数からの格下げ懸念などが重しとなり、対円で下落（円高）しました。

インド・ルピーは、原油高に対して利上げに慎重な中銀の姿勢などが重しとなり、対円で下落しました。

マレーシア・リングgitは、堅調な経済指標や上記の円安要因が作用し、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、高金利政策の継続なども背景に、対円で上昇しました。

コロンビア・ペソは、右派への政権交代なども好感され、対円で上昇しました。

メキシコ・ペソは、米国による関税への過度な懸念の後退や貿易収支の改善などを背景に、対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2025. 7. 16 ～ 2026. 7. 15）

■当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

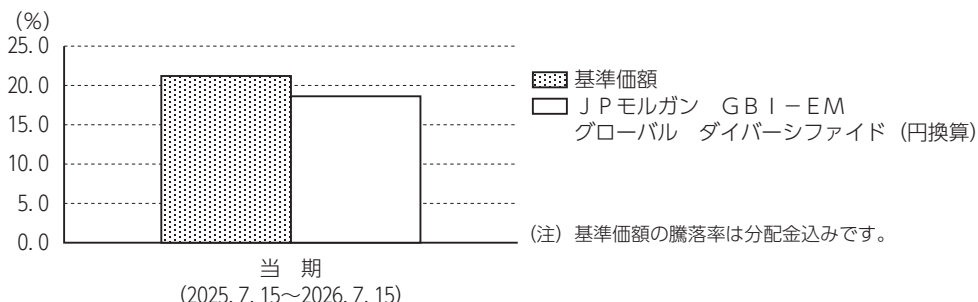
■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギット、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年7月16日 ～2026年7月15日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	6,242

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 7. 16～2026. 7. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	216円	1. 470%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14, 710円です。
(投 信 会 社)	(97)	(0. 659)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(113)	(0. 768)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0. 044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	20	0. 133	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0. 086)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(6)	(0. 039)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	236	1. 603	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

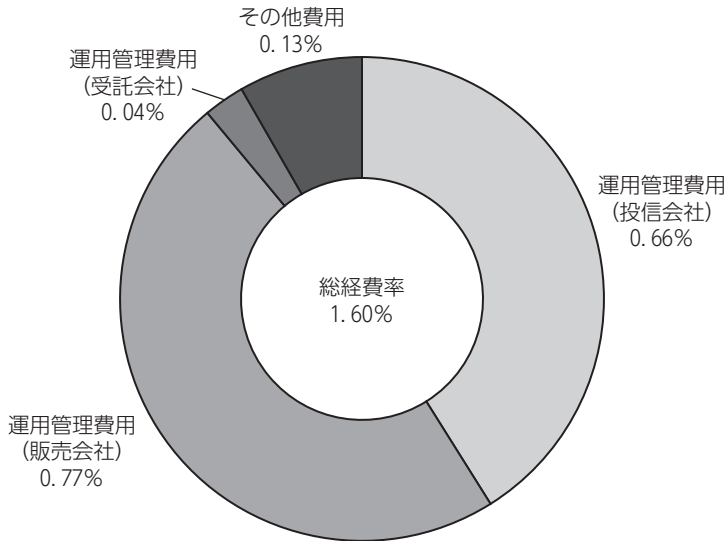
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.60%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年7月16日から2026年7月15日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	6,867	15,776	21,555	47,760

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	142,427	127,739	316,040

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	316,040	98.5
コール・ローン等、その他	4,864	1.5
投資信託財産総額	320,904	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=162.17円、1メキシコ・ペソ=9.31円、100コロンビア・ペソ=4.982円、1インド・ルピー=1.70円、100インドネシア・ルピア=0.90円、1ブラジル・リアル=31.959円、1マレーシア・リングgit=39.857円、1南アフリカ・ランド=9.92円、1ポーランド・ズロチ=42.859円、100ハンガリー・フォリント=51.677円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（12,664,336千円）の投資信託財産総額（12,795,621千円）に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	320,904,583円
コール・ローン等	4,762,462
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド（評価額）	316,040,019
未収入金	102,102
(B) 負債	2,388,747
未払解約金	102,072
未払信託報酬	2,274,033
その他未払費用	12,642
(C) 純資産総額（A－B）	318,515,836
元本	198,747,286
次期繰越損益金	119,768,550
(D) 受益権総口数	198,747,286口
1万口当り基準価額（C／D）	16,026円

* 期首における元本額は217,993,883円、当作成期間中における追加設定元本額は13,744,922円、同解約元本額は32,991,519円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,026円です。

■損益の状況

当期 自 2025年7月16日 至 2026年7月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	22,705円
受取利息	22,705
(B) 有価証券売買損益	57,903,707
売買益	62,033,140
売買損	△ 4,129,433
(C) 信託報酬等	△ 4,477,714
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	53,448,698
(E) 前期繰越損益金	52,204,754
(F) 追加信託差損益金	14,115,098
（配当等相当額）	(18,418,117)
（売買損益相当額）	(△ 4,303,019)
(G) 合計（D＋E＋F）	119,768,550
次期繰越損益金（G）	119,768,550
追加信託差損益金	14,115,098
（配当等相当額）	(18,418,117)
（売買損益相当額）	(△ 4,303,019)
分配準備積立金	105,653,452

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	20,914円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	53,427,784
(c) 収益調整金	18,418,117
(d) 分配準備積立金	52,204,754
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	124,071,569
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e − f）	124,071,569
(h) 受益権総口数	198,747,286口

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第37期 (決算日 2026年7月15日)

(作成対象期間 2026年1月16日～2026年7月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

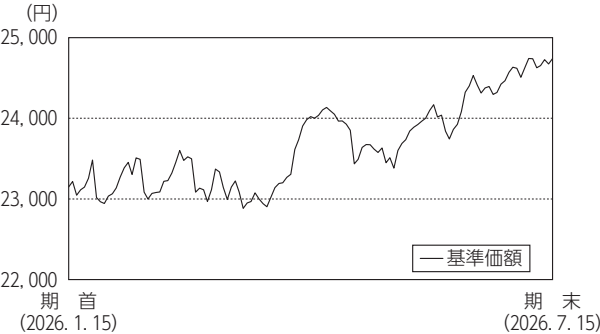
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBI-E M グロ ー バ ル ダイバ ーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首) 2026年 1 月15日	23, 149	—	25, 484	—	96. 9
1 月末	23, 064	△ 0. 4	25, 177	△ 1. 2	97. 0
2 月末	23, 478	1. 4	25, 794	1. 2	97. 8
3 月末	22, 903	△ 1. 1	24, 913	△ 2. 2	97. 1
4 月末	23, 851	3. 0	25, 766	1. 1	97. 1
5 月末	23, 962	3. 5	25, 760	1. 1	97. 1
6 月末	24, 572	6. 1	26, 362	3. 4	97. 2
(期末) 2026年 7 月15日	24, 741	6. 9	26, 367	3. 5	96. 5

- (注 1) 騰落率は期首比。
- (注 2) J Pモルガン GBI-E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10, 000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23, 149円 期末：24, 741円 騰落率：6. 9%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、主に債券からの利息収入と投資対象通貨の対円での上昇 (円安) がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、中東情勢の緊迫化による原油高を受けてインフレ懸念が強まったことなどから、多くの国で金利は上昇 (債券価格は下落) しました。しかし、一部では政権交代などが好感されて海外から資金が流入し、金利が低下 (債券価格は上昇) する国もありました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランドでは、中東情勢の緊迫化による原油高を受けてインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。

ハンガリーでは、2026年 4 月の総選挙で親 EU (欧州連合) 派への政権交代が実現したことなどが好感され、金利は低下しました。

南アフリカでは、中東情勢の緊迫化による原油高を受けてインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、中東情勢の緊迫化による原油高や通貨防衛のための利上げが重しとなり、金利は上昇しました。

インドでは、中東情勢の緊迫化による原油高を受けてインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。

マレーシアでは、中東情勢の緊迫化による原油高を受けてインフレ懸念が強まり、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、中東情勢の緊迫化による原油高で利下げペース鈍化の懸念が強まったほか、政権交代への期待が低下して財政悪化懸念が意識されたことなどから、金利は上昇しました。

コロンビアでは、2026年 6 月の大統領選挙で右派候補が勝利し、政権交代を好感した海外からの資金流入などに支えられ、金利は低下しました。

メキシコでは、中東情勢の緊迫化による原油高が金利上昇要因となりましたが、複数回の利下げが実施されたことなどから、短期年限の金利は低下しました。

○為替相場

為替相場では、中東情勢の緊迫化による原油高を背景に、資源国通貨を中心に多くの投資対象通貨が対円で上昇 (円安) しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチは、中東情勢の緊迫化による原油高などが重しとなり、対円で下落 (円高) しました。

ハンガリー・フォリントは、親 EU (欧州連合) 派への政権交代などが好感され、対円で上昇しました。

南アフリカ・ランドは、中東情勢が緊迫化する中でも対米ドルで安定的に推移し、原油高などによる円安を背景に、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピアは、代表的な新興国株価指数からの格下げ懸念などが重しとなり、対円で下落しました。

インド・ルピーは、原油高に対して利上げに慎重な中央銀行の姿勢などが重しとなり、対円で下落しました。

マレーシア・リンギットは、中東情勢の緊迫化などによる円安圧力の強まりを背景に、対円で上昇しました。

- ・中南米地域
ブラジル・レアルは、原油高や高金利政策の継続などを背景に、対円で上昇しました。
コロンビア・ペソは、右派への政権交代などが好感され、対円で上昇しました。
メキシコ・ペソは、中東情勢が緊迫化する中でも対米ドルで安定的に推移し、原油高などによる円安を背景に、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギット、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	15 (10) (5)
合 計	15

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2026年1月16日から2026年7月15日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 107,235	千メキシコ・ペソ 110,775 (—)
	コロンビア	国債証券	千コロンビア・ペソ 10,158,330	千コロンビア・ペソ 12,121,885 (—)
	インド	特殊債券	千インド・ルピー 59,203	千インド・ルピー — (—)
	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア —	千インドネシア・ルピア 47,063,090 (—)
		特殊債券	54,834,945	— (—)
国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル —	千ブラジル・レアル 4,994 (—)
	マレーシア	国債証券	千マレーシア・リンギット 2,725	千マレーシア・リンギット 4,057 (—)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 17,391	千南アフリカ・ランド 15,916 (—)
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 3,551	千ポーランド・ズロチ 3,539 (—)
	ハンガリー	国債証券	千ハンガリー・フォリント —	千ハンガリー・フォリント 265,282 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2026年 1月16日から2026年 7月15日まで)

当		期	
買		売	
付		付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
MEXICAN BONOS (メキシコ) 8.5% 2030/2/28	473, 479	MEXICAN BONOS (メキシコ) 5.5% 2027/3/4	442, 238
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2031/5/29	427, 607	Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 5.5% 2026/4/15	437, 686
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.25% 2028/2/7	320, 092	Colombian TES (コロンビア) 7.5% 2026/8/26	411, 881
Colombian TES (コロンビア) 6% 2028/4/28	266, 285	Mexican Bonos (メキシコ) 5.75% 2026/3/5	313, 447
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 6.25% 2028/1/12	189, 872	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	198, 999
COLOMBIAN TES (コロンビア) 11% 2029/8/22	177, 765	Poland Government Bond (ポーランド) 2.5% 2027/7/25	155, 713
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7% 2031/2/28	166, 087	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	151, 999
POLAND GOVERNMENT BOND (ポーランド) 6% 2033/10/25	156, 241	Hungary Government Bond (ハンガリー) 2.75% 2026/12/22	137, 405
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 6.85% 2028/4/24	100, 646	Colombian TES (コロンビア) 6% 2028/4/28	134, 504
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.892% 2027/3/15	67, 786	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.828% 2034/7/5	120, 637

(注 1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	当				末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
			千円	%	%	%	%	%
メキシコ	千メキシコ・ペソ 151, 800	千メキシコ・ペソ 151, 593	1, 411, 412	11. 0	—	—	11. 0	—
コロンビア	千コロンビア・ペソ 30, 000, 000	千コロンビア・ペソ 29, 941, 369	1, 491, 858	11. 7	—	4. 6	1. 7	5. 3
インド	千インド・ルピー 810, 000	千インド・ルピー 800, 566	1, 360, 962	10. 6	—	1. 1	3. 7	5. 9
インドネシア	千インドネシア・ルピア 144, 000, 000	千インドネシア・ルピア 140, 539, 370	1, 264, 854	9. 9	—	—	2. 4	7. 5
ブラジル	千ブラジル・レアル 72, 300	千ブラジル・レアル 43, 591	1, 393, 162	10. 9	—	6. 3	4. 3	0. 3
マレーシア	千マレーシア・リンギット 33, 000	千マレーシア・リンギット 33, 354	1, 329, 429	10. 4	—	—	2. 7	7. 7
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 141, 466	千南アフリカ・ランド 142, 572	1, 414, 315	11. 1	11. 1	2. 3	6. 4	2. 3
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 30, 500	千ポーランド・ズロチ 30, 787	1, 319, 538	10. 3	—	2. 3	3. 0	5. 0
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 2, 728, 000	千ハンガリー・フォリント 2, 636, 168	1, 362, 295	10. 7	—	3. 9	2. 1	4. 7
合計	—	—	12, 347, 829	96. 5	11. 1	20. 5	37. 3	38. 7

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			未 評 価 額		
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	
						千メキシコ・ペソ	千円
メキシコ		MEXICAN BONOS	国債証券	8.5000	53,000	53,400	497,182
		Mexican Bonos	国債証券	8.5000	49,800	50,507	470,246
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	49,000	47,686	443,983
通貨小計	銘柄数	3銘柄					
	金 額				151,800	151,593	1,411,412
コロンビア		Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	10,300,000	10,034,363	499,972
		Colombian TES	国債証券	6.0000	4,000,000	3,614,840	180,113
		COLOMBIAN TES	国債証券	13.2500	11,200,000	11,918,256	593,839
		COLOMBIAN TES	国債証券	11.0000	4,500,000	4,373,910	217,934
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金 額				30,000,000	29,941,369	1,491,858
インド		India Government Bond	国債証券	5.8500	90,000	87,865	149,370
		INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.2600	50,000	51,575	87,677
		INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.1800	30,000	30,762	52,295
		INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.3700	70,000	71,960	122,332
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	6.5000	120,000	116,577	198,181
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	6.8500	60,000	59,238	100,704
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	110,000	107,525	182,792
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.3000	280,000	275,063	467,608
通貨小計	銘柄数	8銘柄					
	金 額				810,000	800,566	1,360,962
インドネシア		INDONESIA TREASURY BOND	国債証券	6.5000	35,000,000	34,169,800	307,528
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.1250	44,000,000	43,224,720	389,022
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	30,000,000	29,612,400	266,511
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.2500	35,000,000	33,532,450	301,792
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金 額				144,000,000	140,539,370	1,264,854
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	18,500	17,133	547,586
		BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL	国債証券	—	1,300	1,150	36,766
		BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL	国債証券	—	52,500	25,307	808,809
通貨小計	銘柄数	3銘柄					
	金 額				72,300	43,591	1,393,162
マレーシア		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8920	8,300	8,345	332,640
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7330	8,000	8,078	321,994
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8990	8,300	8,381	334,045
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8850	8,400	8,549	340,749
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金 額				33,000	33,354	1,329,429

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	千南アフリカ・ランド 18,300	千南アフリカ・ランド 17,634	千円 174,937	2031/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	64,600	65,030	645,106	2030/01/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.2500	30,000	30,210	299,686	2032/03/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	28,566	29,696	294,586	2027/12/21
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄			141,466	142,572	1,414,315	
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 8,900	千ポーランド・ズロチ 8,799	377,138	2027/07/25
		POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	6.0000	6,400	6,747	289,176	2033/10/25
		POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	8,900	9,066	388,571	2030/01/25
		Poland Government Bond	国債証券	2.7500	6,300	6,174	264,652	2028/04/25
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄			30,500	30,787	1,319,538	
ハンガリー		Hungary Government Bond	国債証券	2.7500	千ハンガリー・フォリント 380,000	千ハンガリー・フォリント 376,507	194,568	2026/12/22
		Hungary Government Bond	国債証券	6.7500	500,000	515,515	266,403	2028/10/22
		Hungary Government Bond	国債証券	3.2500	1,048,000	953,449	492,715	2031/10/22
		HUNGARY GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	800,000	790,696	408,608	2028/03/23
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄			2,728,000	2,636,168	1,362,295	
合 計	銘柄数 金 額	38銘柄					12,347,829	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年 7 月 15 日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円12,347,829	%96.5
コール・ローン等、その他	447,792	3.5
投資信託財産総額	12,795,621	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7 月 15 日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝162.17円、1 メキシコ・ペソ＝9.31円、100 コロンビア・ペソ＝4.982円、1 インド・ルピー＝1.70円、100 インドネシア・ルピア＝0.90円、1 ブラジル・レアル＝31.959円、1 マレーシア・リンギット＝39.857円、1 南アフリカ・ランド＝9.92円、1 ポーランド・ズロチ＝42.859円、100 ハンガリー・フォリント＝51.677円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (12,664,336 千円) の投資信託財産総額 (12,795,621 千円) に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	12,795,621,887円
コール・ローン等	185,811,023
公社債（評価額）	12,347,829,780
未収利息	231,700,532
前払費用	30,280,552
(B) 負債	5,940,211
未払解約金	5,932,071
その他未払費用	8,140
(C) 純資産総額（A－B）	12,789,681,676
元本	5,169,453,312
次期繰越損益金	7,620,228,364
(D) 受益権総口数	5,169,453,312口
1万口当り基準価額（C／D）	24,741円

* 期首における元本額は5,429,563,920円、当作成期間中における追加設定元本額は4,098,018円、同解約元本額は264,208,626円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型） 5,041,713,924円
ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型） 127,739,388円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は24,741円です。

■損益の状況

当期 自 2026年1月16日 至 2026年7月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	460,798,334円
受取利息	459,401,740
その他収益金	1,396,594
(B) 有価証券売買損益	383,248,579
売買益	690,884,486
売買損	△ 307,635,907
(C) その他費用	△ 8,155,287
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	835,891,626
(E) 前期繰越損益金	7,139,323,170
(F) 解約差損益金	△ 360,663,220
(G) 追加信託差損益金	5,676,788
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	7,620,228,364
次期繰越損益金（H）	7,620,228,364

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。